

伊藤志宏

piano

市野元彦

guitar

2019 03月09日(土)

開場 19:30
開演 20:00~

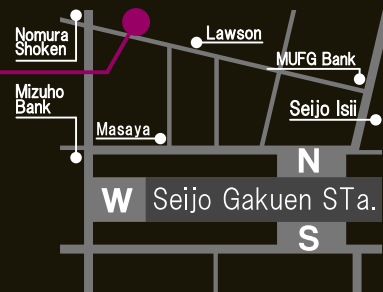
(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2800 円+2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047
info.cafebeulmans@gmail.com
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



伊藤 志宏

ピアニスト、ボタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。

<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウィリアムス浩子、島山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかななど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タペストリア」をリリース。



市野元彦

1968年神戸市生まれ。同志社大学在学中より関西圏で活動始める。1999年 Berklee College of Music卒業。Mick Goodrick(g), Bret Willmott(g)などに師事。2001年に帰国後、首都圏にて活動を開始する。2007年2月にAmmonite Musiqueよりリーダー作『Sketches』、2008年11月にはBoundee Jazz Libraryより『Time Flows (like water)』を発表。現在は藤原大輔(ts,electronics) 佐藤浩一(keys,synth,p) 千葉広樹(b,electronics)との"rabbitoo"、外山明(ds) 津上研太(as) 落合康介(b)との"Time Flows Quartet"、元山ツトム(pedal steel g) 笠井トオル(b) 山本達久(ds)とのユニットなどの自己のプロジェクトを中心に活動。またレギュラーグループとしては橋爪亮督 GROUP、渋谷毅 DUO、小山彰太"幽玄郷"、津上研太"元太平洋"、織原良次"miD"、佐藤浩一"Melancholy of a Journey"などに参加している。2014年2月、SONG X JAZZよりrabbitooの1st album『national anthem of unknown country』が発売。2014年6月には同アルバムフランス盤(naïve)がヨーロッパ市場に向けてリリースされ、フランスのテレビ局"MEZZO TV"のTop Mezzo of September 2014に選出される。2016年4月、2nd album『the torch』が発売。